

京都トレイル 叡電「二ノ瀬」から京見峠

- 1 実施日 : 2025 年 02 月 09 日 (日)
- 2 天 候 : 晴れ時々雪
- 3 参加者 : 7 名 青木、川添、園田、田中、細田、牧野、園田
- 4 行 程 : 叡電「二ノ瀬」駅 9:12→9:55 夜泣峠 10:00→10:26 向山 (424m) 10:31→11:04
標識 北山 52-3 11:09→11:27 小休止 11:29→11:43 山幸橋 11:45→11:59 お弁当
12:30→13:29 小峠 13:32→14:26 城山直下のピーク→14:45 京見峠茶屋→15:34
源光院バス停

2 月 8 日は京都は大雪。その為今回のトレイルは距離も長く実施するか否か、随分迷ったが、危険なルートではなく、積雪も珍しい事でもあり、思い切って実施することにした。バス便は若干乱れていたが、計画の 15 分遅れで全員集合したので、積雪を踏みしめ、「二ノ瀬」駅をスタートし、まずは夜泣峠を目指し上って行く。積雪は 20cm ぐらいか。歩きやすい深さだ。小一時間上り、夜泣峠に到着。小休止を取り、向山を目指して更に上って行く。雪は降ったり止んだり。日光が射し始める。半時間弱で向山頂上に。

向山からは小さなアップダウンをしながら山幸橋まで長いトレイルをこなす。途中で小休止を取り、山幸橋には昼少し前に到着。ここまで来るのに手こずるようなら、ここからエスケープすることも考えていたが、特に問題もなく歩けているので、このまま前進する。車道を横切り、再び上りに。少し進んだ陽ざしのある所でお弁当タイムにする。

食後、盗人谷に向かって進み、しばらく盗人谷に沿って上り、流れを越えて小峠を目指す。傾斜がきつくなったあたりで、外人の男性と日本人の女性に追い越される。このカップルが、今日山中で唯一出会った人である。しんどい上りを経て、上がった所が小峠である。氷室の村が見下ろせる。獣除けのゲートを通り村にはいる。村の名前になった、氷室跡を見て村を下り、再び凍った車道を上って京見峠を目指す。しばらく上り続け、城山 (479.8m) 直下車道のピークで写真を撮り、京見峠に下る。京見峠の標識があちこちにあり、この辺りを京見峠と言うのか。京見峠茶屋の前を通り、長坂越えを下る。下りきった所から、鷹峯小学校までたいへん急な上りを経て、光悦寺、源光庵を過ぎ、源光院バス停へ。最後尾のグループは必死に走り、15:43 のバスにギリギリで乗り込む。バスには小峠への上りで追い越されたカップルも乗っていた。終点の北大路で降り、ドクターストップのかかっている一人を除き、餃子とビールで乾杯。お疲れさんでした。

歩行距離 11.6Km 累積上り 710m 累積下り 727m



1, 叡電「二ノ瀬」駅は雪の中



2, 駅から登山口に向かう



3, 夜泣峠目指して上る



4, 積雪は 20Cm ほどで歩きやすい



5, 夜泣峠で小休止



6, 夜泣峠から向山に上る



7, 陽が射してくる



8, 向山で全員



9, 向山からの下り開始



10, 山幸橋目指して下る



11, 山幸橋近くの発電所まで下った



12, 山幸橋から少し上った所でお弁当



13, 盗人谷に沿って上る



14, 渡渉も数回あり



15、小峠への上りが続く



16、一人ずつ渡ること



17, ようやく小峠に到着



18, 氷室の集落に入る



19, 氷室跡を確認



20, 氷室神社にて



21, 凍った車道を京見峠目指して上る



22, 城山直下の車道のピークで全員



23, 京見峠から長坂越を下る



24, 千束に下り丘の上の鷹峯小学校まで急坂を越えてゴールの源光院バス停に向かう